

# 「第9回 ケニア大統領再選挙に向けた ナイロビ邦人安全対策連絡協議会」

日時 平成29年11月3日(金) 11:00~12:00  
会場 在ケニア日本国大使館・大会議室

## 【次第】

1. 開会のあいさつ
2. 大統領再選挙後の情勢
3. 治安情勢・安全対策
4. 質疑応答

～ケニア日本人会・在ケニア日本国大使館 共催～

# 大統領再選挙後の情勢

## 1 与野党動向

- (1) ケニヤッタ大統領は、10月30日の勝利演説にて、野党による憲法の権利の行使（最高裁への提訴等）の結果を待つ姿勢を見せる。
- (2) オディンガ候補は、10月31日に記者会見を行い、再選挙の正当性を認めず、90日後の選挙を求めて以下の運動を続けることを表明した（最高裁への提訴については言及せず）。
  - ア 国民抵抗運動（National Resistance Movement）によるデモ、経済ボイコットやストライキ等を行う。
  - イ 労働者、市民団体、宗教指導者、女性、青年、経済界等によって構成される人民議会（People's Assembly）を通じて国が抱える問題に取り組む旨表明。

## 2 憲法による今後のシナリオ

- (1) 11月6日（月）が最高裁提訴期限（結果発表から7日以内）
- (2) 最高裁に異議申し立てが成されなかった場合：11月14日（火）に大統領就任式
- (3) 最高裁に異議申し立てが成された場合
  - ア 11月20日（月）までに最高裁が判決（申し立てから14日以内）
  - イ 最高裁判決後のシナリオ
    - ① 14日（火）以降に棄却された場合：11月28日（火）就任式
    - ② 異議申し立てが認められた場合：判決日から60日以内に選挙

# 治安情勢・安全対策

## 1 大統領再選挙後の治安情勢

### (1) ナイロビ

スラム地域、東部地域で野党サポーターと警官隊との衝突、与野党サポーターとの衝突が発生。

### (2) ケニア西部

キスム郡、ミゴリ郡、ホマベイ郡、シアヤ郡、カカメガ郡、ブシア郡、ブンゴマ郡、ビヒガ郡で、野党サポーターと警官隊との衝突が発生。

### (3) ケニア北西部ナロック郡・ケリチヨ郡

大統領再選挙結果を受け、カレンジン族とルオ族、カレンジン族とマサイ族の衝突が発生。

## 2 今後の治安情勢

### (1) 野党サポーターと警官隊との衝突

### (2) 与野党サポーターによる衝突

### (3) 北西部における民族衝突

### (4) 治安悪化が予想される時期、地域(資料1、資料2のとおり)

## 3 各国のコメント: 大統領再選挙以降も、不透明な選挙治安情勢に警戒を呼び掛けている。

## 4 当館からの情報提供: 引き続き、領事メール、緊急SMS等で、最新の治安情報を在留邦人に提供予定。

## 5 現在の在留邦人の行動基準

レベル1: 十分注意

対応: 各家庭・職場で、新聞、インターネット、テレビ、ラジオ等から情報収集を行い、情勢の把握に努める。

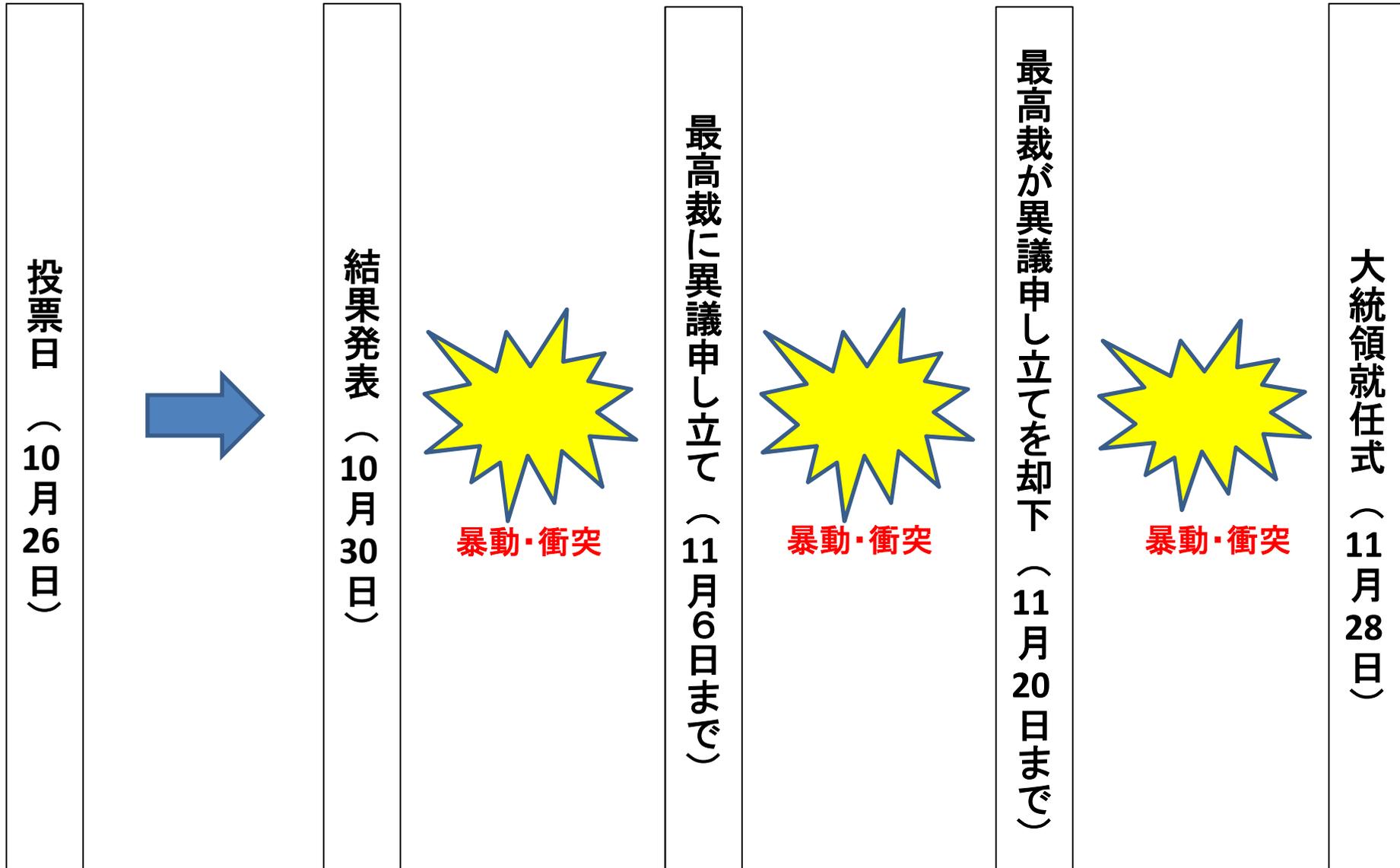
お願い: 備蓄の補充、有事に備えた緊急事態時の持ち出し携行品の確認。

## 6 今後の予定

11月17日「第10回ケニア大統領再選挙に向けたナイロビ邦人安全対策連絡協議会」を開催予定。

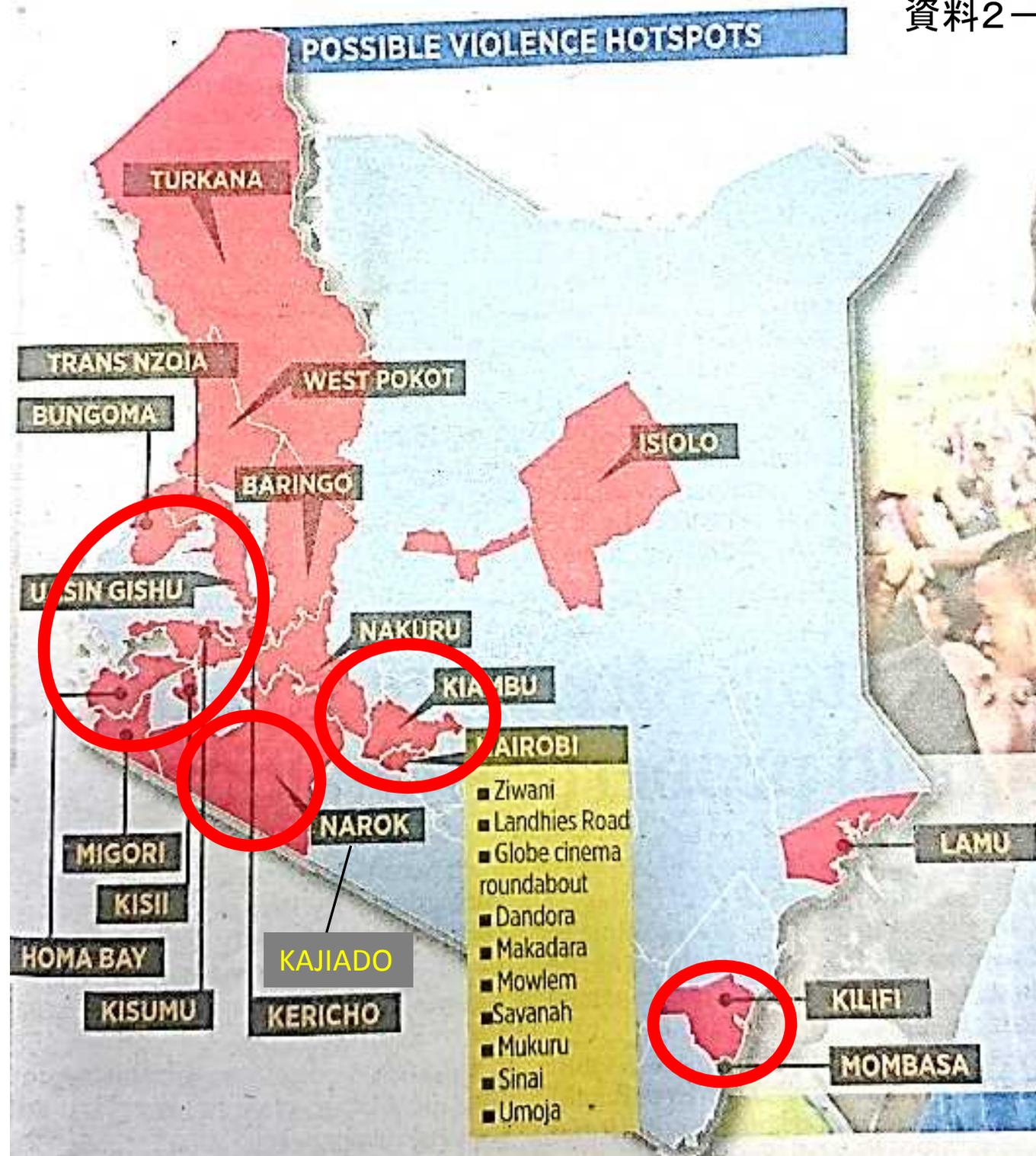
以上

# 治安悪化が予想される時期



# 警戒を要する地域

ケニア全土  
11月3日現在



# 警戒を要する地域(11月3日ナイロビ)

